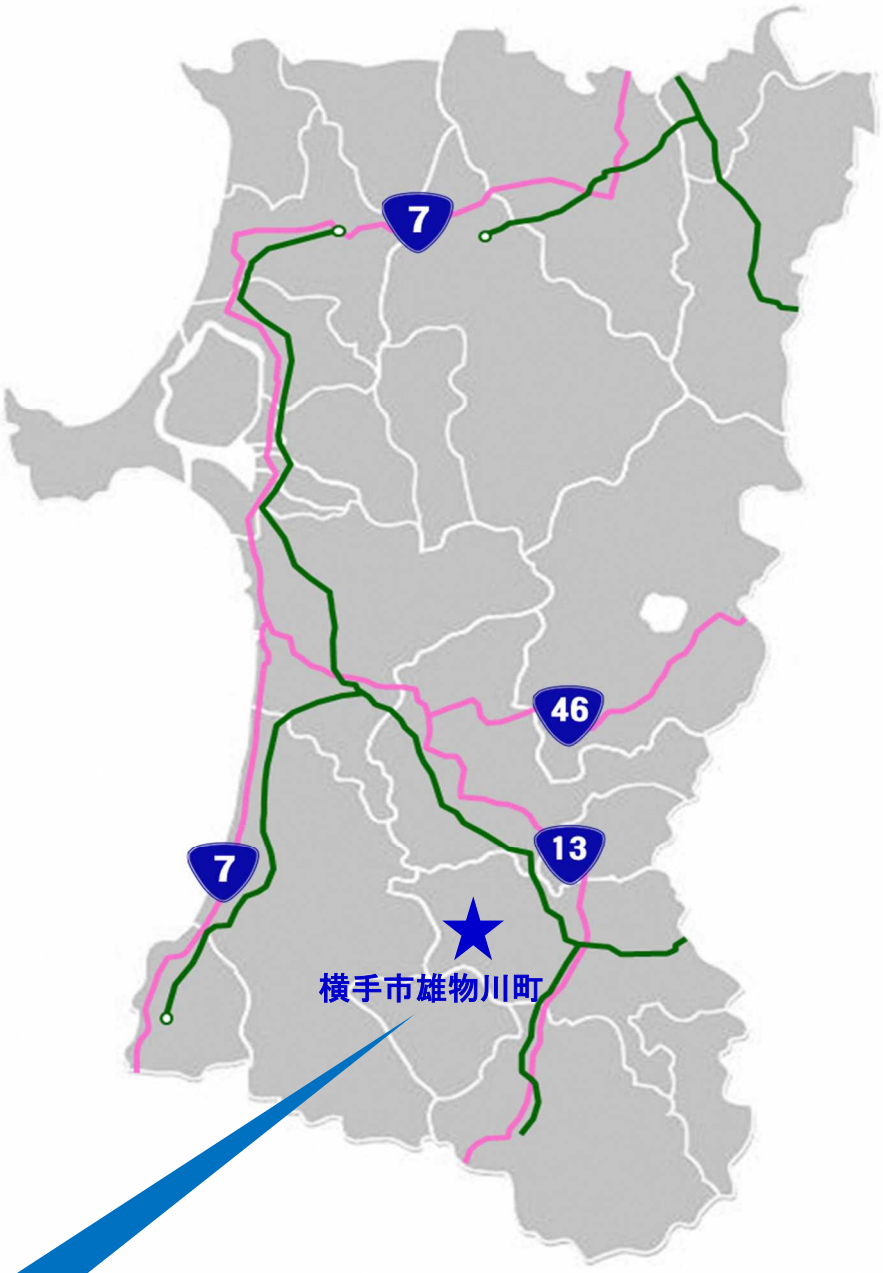
（問い合わせ先）
産業労働部産業集積課 立地推進チーム
TEL 018－860－2251

令和7年12月1日

誘 致 企 業 の 概 要				
企 業 名		JEM-JAPAN TECHNO 株式会社	代表者職氏名	代表取締役社長 金 斗英
企業の特色		韓国の大手自動車部品メーカーである珍迎電機株式会社の日本法人である。同社グループは、韓国に４つの工場と１つの研究所、中国に３工場、メキシコ、インドにそれぞれ１工場、日本国内では茨城県に２工場を展開し、グローバルな生産・開発体制を構築している。 主要製品は、自動車用のスイッチやパネル関連部品で、特に電装品であるリレーにおいては、韓国製の自動車のほぼ全てに同社製品が使用されており、高い実績と信頼を得ている。また、トヨタ、日産、ホンダといった日本の大手自動車メーカー向けの部品でも多くの実績を有している。 日本国内においては、車室内の各種操作スイッチを主力製品としている。		
誘致の経緯		ヴァレオジャパンが生産体制改革の一環として秋田工場を手放すこととなり、同工場を引き継ぐ形での進出となった。JEM-JAPAN TECHNO 株式会社としては、国内３拠点目となる。 ヴァレオジャパン秋田工場がこれまで培った技術力に魅力を感じ、全従業員を引き継ぎ、これまでの生産を継続するほか、国内主要メーカー向けの自動車部品の増産や、ペットボトル減容回収機などの新事業も計画している。		
事業所の進出計画	立 地 方 式	分拠点・支店方式	業 種	製造業（自動車部品製造業）
	立 地 場 所	横手市雄物川町大沢字根羽子沢５２番地６６号		
	事 業 内 容	自動車部品（スイッチ類）の製造		
	規 模 等	総 投 資 額	用 地	建 物
		約２億７，０００万円	５３，６８８㎡	６，８７２㎡
	操業開始時期	令和７年１２月		
	人 員	操業時	将来計画	
		６３名	８６名	
親会社概要	企 業 名	JEM-JAPAN TECHNO 株式会社	代表者職氏名	代表取締役社長 金 斗英
	所 在 地	茨城県つくば市柳橋１２２番地１		
	資 本 金	２，７４０万円	設立年月	平成２９年６月
	人 員	１２４名		
	事 業 内 容	自動車部品の製造・販売		
	既存事業所	本社・つくば工場（茨城県つくば市）、稲敷工場（茨城県稲敷市）		

事業所の位置



JEM-JAPAN TECHNO 株式会社　秋田工場
（横手市雄物川町大沢字根羽子沢５２番地６６号）

【問い合わせ先】

JEM-JAPAN TECHNO 株式会社　秋田工場
電話番号：0182-23-7206
E-mail　：syunichi.hirayanagi@jem-japan.co.jp
担 当 者：平柳　俊一